



湯浅美和子の市議会報告

2009年第1回 定例会
2/23~3/18

市民ネットワーク 街づくり通信

No.62

発行：市民ネットワーク
編集：市民ネットワークみはま 〒261-0004 千葉市美浜区高洲3-11-3並木ビル2F TEL・FAX 278-5005

ホームページ <http://www.chibanet.jp/mihama/> 〈E-mail〉 mihama@chibanet.jp

許さない!

安心の暮らしから遠のく市財政

予算の「組み替え動議」を提出

市議会議員 湯浅美和子

◆借金返済に追われ 身動きとれない自治体

全国の自治体が直面する財政危機。千葉市もご多分にもれず、これまで積み重ねた借金返済に向け「公債負担適正化計画」を策定し、増加する一方だった市債発行額を半減させる予定でしたが、09年度予算は、計画を上回る市債を発行せざるを得ない状況です。景気低迷で法人市民税が大幅に減少する中、こういつた時に必要な「貯金」も底をついた財源不足のためです。

◆でも市民サービスは切れない!

しかし、財政状況が厳しい、といつて市民サービスを切るわけにはいきません。では、どうすればいいのか? 今、国会の中でも自民党の「無駄遣い撲滅プロジェクト」が脚光を浴びていますが、全国自治体でも必要な事業を選択する「事業仕分け」が行われています。市民ネットワークでは会員や市民

◆組み替え動議提出から今後へ

この作業結果をもとに3月議会に「予算組み替えを求める動議」を提出しました。これまで共産党のみが提出していた「組み替え動議」ですが、今議会では共産党・民主党・ネットの3党派が提出。結果はいずれも否決されましたが、これまで市長が提案する予算案に反対意見はあるものの、そのまま通ることが当たり前だった千葉市議会で、代替案が出され質疑が行われるという新たな局面をつくりだすことができました。

今後は首長と議会という二元代表制をフルに機能させ、議会として市長案への修正も可能となるような議会運営を目指したい!



財政問題について質疑する湯浅美和子

- 地域生活支援センター整備
- 子どもルーム整備
- ケースワーカー配置
- 父子家庭への支援
- 保育園整備
- コミュニティバス整備
- 市営住宅浴槽設置
- 地域福祉計画推進のための拠点づくり
- 遊休農地活用
- 協働提案事業のための予算枠確保

ネットが提案したもの

- 蘇我特定地区整備事業（都市再生総合整備）（5,500万円）
- 千葉駅西口地区市街地再開発事業（4億819万円）
- 都市モノレール延伸事業（1,313万円）
- 都川総合親水公園（仮称）整備事業（1,215万円）
- （合計4億8,847万円）

予算案でネットが削除提案したもの



◆こんな所に負担増

これまで障害者福祉手当は、身体・知的障害のみを支給対象としてきました。これに精神障害を加え、3障害を公平に扱うこととしたものの、手当額は減額されます。経過措置はあるものの、現行月額8650円から7000円になります。

また介護保険料は、09年度から、現行3780円（月額基準額）が段階的に3975円に引き上げられます。

◆定額給付金 いよいよ支給

千葉市では3月31日に支給対象世帯へ申請書を一齐に発送しました。最初の振り込みは4月22日とのこと。千葉市の給付総額142億円、関わる事務費5億5800万円ですが、どこまで景気対策となるかは「？」です。

2月1日の住民基本台帳、外国人登録原票に記載されている方が対象なのですが、ここで置き去りにされた問題がいくつかあります。

DV被害者で住民票を移していない人は、窓口相談に行っても、すでに加害者である夫の手に給付金が渡っている場合は、本人が受け取ることはできません。流山市では、こ

ういったケースに備え、国の地域活性化臨時交付金を財源に、本人の申し出に対応することにし、また、船橋市でも独自に支援することになりました。

ホームレスについても、居住の確保が前提で、特に対策は講じられず、問題となったネットカフェでの住民登録も認められません。こういった切実に給付を望む人々への配慮を求めましたが、全く対応なしでのスタートとなりました。

くらし

生活みつめれば

政治

市政相談日
毎週木曜日
10:30~16:00

お気軽にご相談下さい。



6.14市長選 新しい千葉市の流れを

無党派もどきに惑わされ、後味の悪さが残った県知事選。国政の政権交代の道筋も見えない中、千葉市では6月14日、市長選が行われようとしています。鶴岡市長は2期で引退。しかし24年の長きにわたった松井前市長の箱もの行政を受け継ぎ、究極の金食い虫の「きぼーる」、フクダ電子アリーナの建設などを進めてきました。

官僚→副市長→市長にNO!

国の官僚が副市長から市長になる。地方分権の時代に千葉市はこれを繰り返そうとしています。鶴岡市長から後継指名を受けた前副市長は、蘇我の再開発やモノレールの延伸などを着々と実行していくでしょう。

新しい千葉市の流れを

財政の逼迫した千葉市に今必要なのは、決然と大型公共事業を見直し、福祉や市民生活に身近な施策の充実に力を注ぐ人。そして、市民の市政への参加と、地方分権を進める人です。

統一候補をめざす市民の動きも見えてきました。議会を開き、市民自治を目指す市民ネットとしても、政党の枠組みを超えて、良い候補者を見つけなくては…。

県議会報告

県議会議員
川本幸立

県財政の「悪夢の3兆円リニア構想」

3月の知事選で「完全無所属」実は「自民党支部長」の森田健作氏が当選し、県ネットなどが推薦した吉田たいらさんは及びませんでした。

投票日の翌日から、新聞が「具体策見えない森田県政」「夢、心意気だけで乗り切れない課題山積」などと評している通り、さっそく6月県議会では当初予算に盛り込まれなかった事業分500~600億円の補正予算の財源をどこから工面するかが問われます。

2月議会で採択（市民ネットは反対）された09年度当初予算により、年度末で県借金は2兆6千億円（前年比870億円増）に膨らむ見通しです。すでに07年度決算で、家計に例えれば給料に対して食費、光熱水費、家賃、ローン返済など毎月必ず支払わねばならない経費の割合である「経常収支比率」がはじめて100%を超え、財政の硬直化と資金繰りが限界に達しています。

3兆円の巨大な無駄と環境破壊・健康被害の「リニア構想」などを叫んでいる余裕はありません。

交通アンケート結果

モノレール延伸しても

利用しない…7割！

モノレール延伸よりバス交通の充実を

昨年11月から本年3月にかけて、市内6区で交通アンケートを実施し、1,138人の方から貴重なご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。

アンケートのねらいは、財政が困窮している現状をよそに、千葉市が総合交通ビジョンの中心にモノレール事業を位置づけ、県庁前から青葉病院まで2kmの延伸を計画していることについて、市民の率直な意見を聞くことでした。

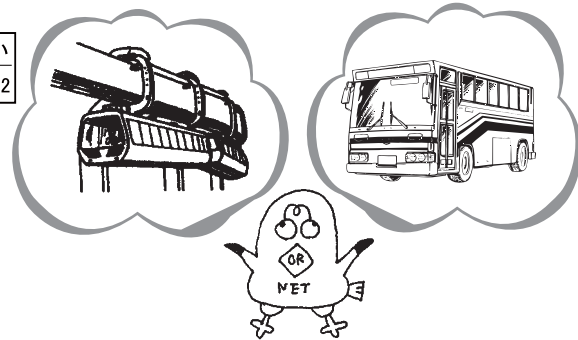
モノレールの延伸計画について、反対は5割（図-1）。また現在モノレールを利用していない人は6割でした（図-2）。青葉病院まで延伸した場合、延伸部分を利用し

ない人は7割に達します（図-3）。このことは「延伸したら利用が増える」という市の主張とは相反しています。

一方、バス事業に関しては「利用しない」という人は3割、そのうち半数は「目的地に行く便がない、時間があてにならない、便数が少ない」という理由です（図-4）。

延伸に176億円、年間維持費約4億円を投入するモノレールに対して、バス関連予算は年間約4,000万円というのが千葉市の交通政策の現状です。やがて到来する超高齢社会を見据え、モノレール延伸よりもバス交通を支援して更に充実させる交通政策に転換を図るべきです。

1. 現在のモノレールの利用について	%	① よく利用する 8.2	② 時々利用する 30.2	③ 利用しない 61.6	
2. 市立青葉病院までのモノレール延伸計画について	%	① 賛成 19.4	② 反対 51.7	③ どちらでもない 13.6	④ 計画を知らない 15.2
3. モノレールが延伸された場合どの程度利用しますか	%	① よく利用する 6.8	② 時々利用する 22.8	③ 利用しない 70.4	
4. バスの利用について	%	① よく利用する 24.2	② 時々利用する 45.5	③ 利用しない 30.3	



みはまのアンケートより

美浜区でも120人の方から回答をいただきました。モノレールを目にする機会も少ないためか利用しない人が60%、よく利用する人はわずか3%、関連して、青葉病院までの延伸計画に賛成の人は9%。60%はハッキリと反対しています。美浜の意見としてはお客が増える見込みもないまま赤字のモノレールをさらに延伸すべきでない、と考える人が多いようです。千葉市の財政状況からも延伸に反対という意見もありました。モノレール延伸をやめてバスの便数を増やすほうが高齢社会に向いているという意見も多かったです。

青葉病院までの延伸計画について

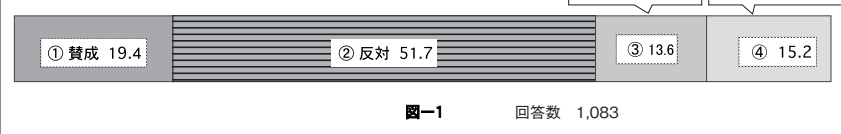


図-1 回答数 1,083

現在のモノレール利用について

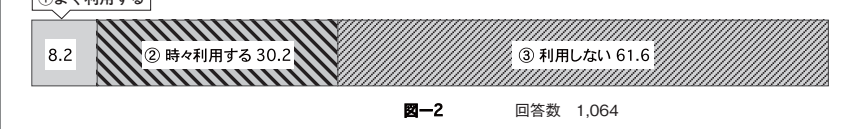


図-2 回答数 1,064

延伸された場合の利用について

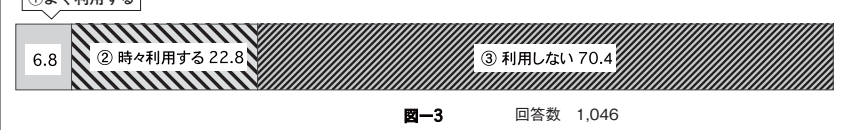


図-3 回答数 1,046

バス利用について

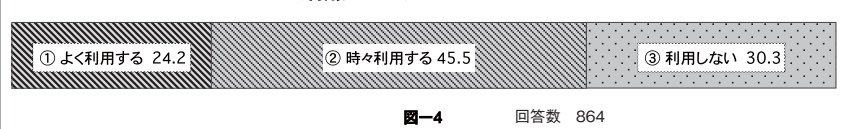
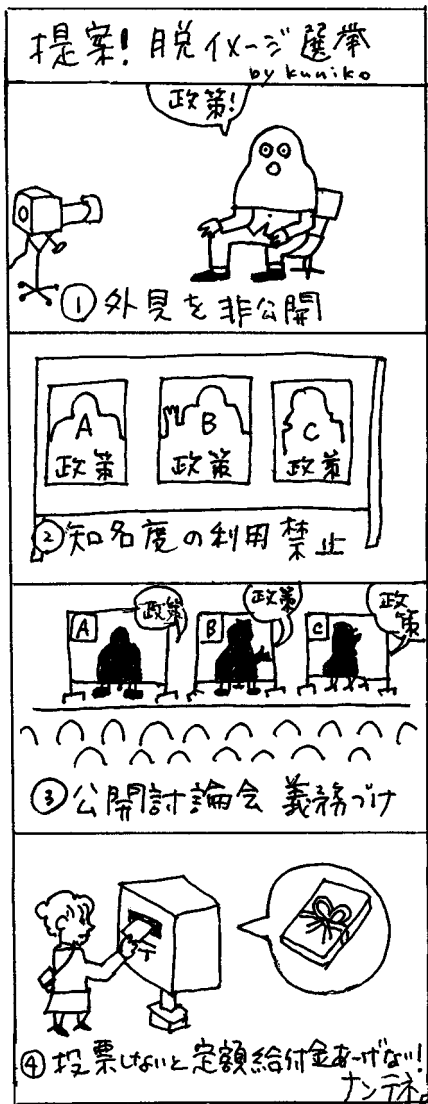


図-4 回答数 864



活動報告

★みはま新春の集い 2月21日(土)

真砂の紅茶専門館で会員の集いを
行いました。参加者30人。湯浅美和
子による市議会報告やみはまの活動
報告の後、市政クイズ・歌カフェを楽し
みました。



★市民ネットワークちば総会 2月7日(土)

総会後のシンポジウムでは市民派
市長(長生村、袖ヶ浦市、四街道市)
が地方分権について本音で語りまし
た。コーディネーターは、元我孫子
市長福嶋浩彦さん。



★組み替え動議の事業仕分け 2月13日(金)

3月議会で予算組み替え動議を
提出。それに先立ち、会員も参加
してこんな事業はいらぬ、とモ
ノレール延伸事業、千葉駅西口再
開発事業などを選びました。
(1面参照)



いんふおめーしょん

◎6月市議会開会 6/18(木)～

◎憲法九条の集いin千葉 5/2(土)

議員九条の会主催

習志野文化ホール 13:00～

手話通訳あり、保育あり(2歳以上・要予約)

◎子どもの広場 5/10(日) 13:00～16:00

高洲保健センター跡施設

◎歌カフェ 5/19(毎月第1火曜日) 14:00～

◎千葉元気ファンド報告会 5/19(火) きぼーる13階

◎読みカフェ 5/20(毎月第3水曜日) 14:00～

◎ネットふれあい市 5/23(毎月第4土曜日) 10:00～

真砂中央ショッピングセンター

お問い合わせは
みはまネットまで
TEL・FAX
278-5005

ご意見募集

自転車事故または、ヒヤリ!ハツ!とした体験を
場所や時間など詳しい状況とあわせてみはまネット
までお知らせ下さい。
〆切 5/15(金)

◎自転車問題を考える会 5/21(木) 13:30～

みはまネット自転車プロジェクト主催

みはま文化ホール4階会議室

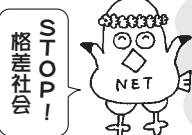
よせられた体験をもとに話し合います

知事選 — 吉田たいら氏敗れる —

千葉県全体では森田氏101万票吉田氏63万票でし
たが、美浜区では22,666票対20,475票と、吉田氏が
森田氏に迫りました。市民ネットワークでは政策協定
を結んで吉田氏を推薦、選挙資金の寄付、吉田事務所
の電話かけやチラシまきなど選挙活動を応援、みはま
ネットからもボランティアとしてメンバーが参加しま
した。



吉田
ネット
県議の大野ひろみ
さんを応援する



市民ネットワークちばは1990年に誕生。
現在千葉県市議会に6人、県議会に1人議員を
送り出し市民の声を議会に届けています。

市民ネット3つのルール

- ・議員は市民の代理人、原則2期で交代
- ・選挙はカンパとボランティアで手づくり
- ・議員報酬の多くを市民に必要な政策活動費に